ふかまちのまど

第一八八号　一〇年一月一日
発行元　深町町内会連合会
連絡先　☎六三一三八八二

年頭のご挨拶

深町町内会連合会
会長　中村純

新年明けましておめでとうございます。

町内の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は町内会連合会の活動にご協力ご支援を頂き深く感謝して居ります。

昨年は、町内会の四大行事である町民運動会・盆行事・敬老会・市民体育大会を始め各行事に町民多数のご参加により、無事に実施する事が出来ました。

本年もよろしくお願い致します。

私の将来の夢、深町に大学が出来たらと思っております。山中幸吉様が山中学園を中之町に造り、現在、如水館として中学・高校としてこの地にあります。

昔、尾道市長の石原善三郎様が向島に橋をかけると言ったら、誰からも奇想天外な全くの絵空事とされ、同氏はほら吹きの「ほら善」と言われたが、現在は「しまなみ海道」として四国まで橋がつながっております。だから、けっして夢ではないでしょう。

夢はさておき、近年老人を標的にした「振り込め詐欺」「なりすまし詐欺」等が相変わらず横行しております。何かあったらすぐに「一一〇番」しましょう。

町民の皆様方が事故のない安心して暮らせる町となるよう、一緒にがんばりましょう。

町民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。▲▲

短歌・俳句・詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

行く年は振り返らずに来る年の
希望大きく妻と腕組み

年毎にパワー増しゆく妻の顔
横目に見つつ夜勤に送る

この年もよう頑張ったと己れ誉め
まだ夢追うとパソコンを打つ

▲▲

歩く会にご参加を

健康づくり推進員
高崎修

期日　一月二十一日（木）
黒滝山登山（忠海町）

行程
八時　上組公民館出発（車）
九時　登山開始
十一時　下山予定
十二時　上組帰着予定

▲▲

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http：//www. jcat. ne. jp /~fuka/top. html

深小だより

希望

深小学校長　山本　惠司

維新の英雄、坂本龍馬は、子どもの頃はひどい泣き虫で、いじめられてばかりいたといいます。寝小便の癖がなかなか抜けず、寺小屋でも落ちこぼれだったそうです。また、近所の子どもたちからからかわれても言い返すことができず、すぐに泣きべそをかいていたそうです。そんな弱虫だった龍馬を、男勝りの姉が厳しく教育したという話は有名です。

坂本龍馬像
（高知）

そして、大人になった龍馬は、子どもの頃弱虫だったのが嘘のように、誰もが認めるたくましく強い男に成長しました。壮大な夢を描き、自分の命を投げうってまで行動する強さを身につけてしまった。そうして、国を変えてしまうほどの働きをして、歴史に名を残す人物になりました。

つまり、人は、夢や理想をもつことや、環境・教育・体験等を通して、「経験に基づく強さ」を身につけていくことができるということなのです。

私たちは、生まれた時はみんな弱い人間です。しかし、希望を持ち様々な経験と努力次第では、これからいかようにも変わっていくことができる。そして、『たくましく生きる力』を身につけていくことができる。そういう存在であることを忘れずにいることが大切だと思います。

ところで、深小も新しい年を迎え、『ふるさとを愛し、活力に満ちた、明るく美しい学校の創造』に邁進していきたいと思っています。

保護者・地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。▲▲

ターゲット・バードゴルフ（TBG）大会参加

上組　天木　雅之

◆尾道TBG大会

十一月二十九日（日）、びんご運動公園多目的広場にて、県内より八十名余りの選手が参加しました。

深町からは六名の選手（西本一二三・志水孝則・林洋祐・頼兼義詔・谷岡義昭・天木雅之※敬称略）が参加しました。

成績は一般の部四位天木他選手のみなさん大健闘しました。

他の団体との交流を深める事ができ、また、練習の招待もされました。出場された選手のみなさんご苦労されました。

お一層の練習にはげみたいと思います（選手一同）。

◆世羅町TBG大会

十二月六日（日）、芦田湖ターゲット・バードゴルフ小谷コースにて、広島県内より腕自慢の八十名余りの選手が出場しました。

深町からは六名の選手（高崎修・西本一二三・麓正徳・頼兼義詔・綱掛正志・天木雅之※敬称略）が参加しました。

大会当日は、強風と寒さに加え難コースに選手のみなさん、スコアメイクに悪戦苦闘しました。

成績は、三十位高崎修・三五位天木雅之・ホールインワン賞西本一二三（十二番ホール・当日二名のみ達成です）。

入賞にはなりませんでしたが、他の団体との交流も出来、また、コースの攻略法など多くの事を学びました。

次回は是非入賞を目指して行きたいと思います。そして三原ターゲット・バードゴルフの普及に努めたいと思います（選手一同）。▲▲

ピッコロだより
（知的障害者授産施設）

待ち遠しい春

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

ピッコロも年を重ねるごとに利用者も増え、作業の方も施設での時間の過ごし方など、それぞれの形で個別に行なわれています。ハウスの中は春に向けて準備も着々と進められています。

冬の寒さも、不況の風も厳しいものがあります。どんな状況の中でもピッコロの皆は授産活動の一環として花作りは作り続けます。ポカポカ陽気の春が訪れる頃にはハウスの中は、にぎやかになる事でしょう。

「春よ来い、早く来い♪」春がまちどおしいですね。

施設利用者随時募集中です。▲▲

深町各種団体一月行事予定

◆町内会連合会
▼ビーチボールバレー大会　十七日

◆小学校・幼稚園
▼始業式・学区児童会　七日
▼PTA役員会・体位測定㊍　八日
▼諸雑費集金㊍　十三日
▼テーマタイム・誕生会㊍　十五日
▼放課後子ども教室　二十日
▼三年そろばん教室　二一日
▼新春ふれあい広場・参観日・ぴよぴよハウス㊍　二四日
▼避難訓練　二六日
▼内科検診　二八日
▼クラブ活動　二九日

◆如水館中学・高校
▼始業式　七日
▼中学校第一回入試　九日
▼センター入試十六・十七日
▼高校入試　十八日
▼国公立大学二次出願面接　二三・二四日

展望席

人の一生は重荷を負て、遠き道をゆくが如し。いそぐべからず。不自由を常とおもへば不足なし。こゝろに望おこらば困窮したる時を思ひ出すべし。堪忍は無事長久の基。いかりは敵とおもへ。勝事ばかり知てまくる事をしらざれば害其身にいたる。おのれを責めて人をせむるな。及ばざるは過ぎたるよりまされり。（東照公御遺訓）

豊臣氏から政権を奪い江戸幕府を開いた徳川家康は、計り知れない重荷を負っての新政権の船出であったと思います。昨年、総選挙に勝利し政権交代した民主党連立新政権も、国民の期待とマニフェスト実現のため、前政権以上の大きな重荷を負っての新年の門出になると思います。

今年は寅年、寅といえば今は亡き渥美清さん演ずる「男はつらいよ・フーテンの寅さん」、世の男性に優越感を抱かせる顔で、カバン一つの身軽な旅姿と度重なる失恋にもめげず明るく前向きな人生。庶民としてはできることなら、荷も身も心も軽くして明るく楽しく過ごせればよいのですが、現実の世の中、自ら進んで重荷を負うこともあれば、望まないのに重荷を次々と負わされることもあるものです。「虎穴に入らずんば虎子を得ず」、勿論何か大事を達成するためには、進んで危険や重荷を背負う気概も行動も必要です。

政権交代後も景気も政局も先行不透明ですが、私達は重荷や苦労は皆で分け合い、幸せや宝物は奪い合いを避けて、「ゆずり愛・助け愛・支え愛」の心を強く持って、先行き明るい年にしたいものです。

パキスタン・カラチに暮らす

第十一回　「カラチの正月」

中組　福島　健作（尾道市立因北小教諭）

明けまして、おめでとうございます。

冷たく凛とした冬の空気の中に、日本の正月は年の始めを厳かに迎える雰囲気をもっています。

パキスタン等イスラム諸国にも、日本の正月のように年の始めを祝う行事があります。

イスラムの「イード」と呼ばれる季節が変わってきます。

私たちの家族がパキスタンに活中旬でイードは九月十生イードは二週間ずつ早くなって約三、四年ずつ遅くなります。

このようにイードは真夏に行われることになります。

イスラムの国では、実は、陽暦（太陽暦）をもとにした暦（月暦）を採用しているため、毎年太陽暦を採用している国では、行事が早まっていくことになります。

イスラムの国では、月を基にしてマーク国旗には、太陽と星のマークがついています。

諸国では、採用している国旗には、月の満ちかけによって計算しています。

イードに、海岸で躍る人々

イードの前日までの約一カ月間は「ラマダン」という断食月があります。

ラマダン中は太陽が上り照らされている時間帯は飲食禁じられています。

食べ物を口にすることの禁止令は、預言者ムハンマドが体験した苦しみを追体験することであります。

ちなみに、日没から日没までの一日の食事が始まる時刻になると、お祈りを行うことが始まります。

お祈りに斉唱されるアザーンが、街中に響きます。

イードは、日本の正月にあたります。

「バクライード」と呼ばれる中旬に行われるイードは、年に一回あります。

二つ目のイードは、「ラマダン」と呼ばれる日本の正月にあたります。

親戚一同が家族や親戚で集まって、イスラムの家族やお親戚方で集まって、幸せに感謝する心構えになります。

季節やけじめ、共通するところがあります。

次回はいよいよ最終回です。

（次号へ続く）▲▲

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の子どもは

○午後四時頃　下校します。

※日によって、異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ、声かけをしましょう。

波動のおはなし③

下組　寺田　美恵

私達の日常に関わっている色を色霊（いろだま）と呼び、数を数霊（かずだま）、形を形霊（かただま）、言葉を言霊（ことだま）、音を音霊（おとだま）ともよぶ様に、全てのものに霊（たましい）が宿り、それぞれの波動を持っています。

植物や鉱物の知り合いに、身の周りのあらゆる事が出来るとや人会話が聞いとの分かいるかりすりとりが、いつのかまやすく話をすそのるあらゆ会話やが、楽しいます。和しの方事ゆ